

創エネ・省エネ設備の設置

補助金
全部
設置で **86万円!**

家庭と地球の未来のために。今こそ創エネ・省エネ!

※太陽光発電 4 kW、蓄電 6 kWh、太陽熱、エネファーム、HEMS を同時に申請の場合。

例えば、太陽光発電システム (4 kW) を設置すると年間で……
→ **おおよそ 10万円** (売電 7 万円、電気代削減 3 万円) を節約できます!
→ **家庭での電力消費から排出される二酸化炭素の約 88%** を削減できます!

注) 年間発電量 4,000 kWh で発電した電気の 71% を売電、29% を自家消費し、年間電力消費量を 4,568 kWh として、試算したもの。

すまいの創エネ・省エネ応援事業

詳細は、京都市情報館内の本事業のホームページをご覧ください。

申請対象 京都市内の ・戸建住宅の所有者又は居住者 ・賃貸マンションの居住者又は所有者
・分譲マンションの管理組合又は区分所有者 ・集会所に設置する自治会

| | | |
|------|------|---|
| 申請期間 | 交付申請 | 平成 30 年 5 月 7 日 (月) ~ 予算額に達した時点で受付終了 |
| | 完了報告 | 平成 31 年 2 月 28 日 (木) まで 必着 対象設備の設置日の翌日から 60 日以内に申請してください。 |

申請の流れ **平成 30 年度から事前申請に変更になりました。**



注意 工事請負契約前に予算の残額等を十分にご確認ください。
景観手続が必要な場合は、対象設備の設置前に完了してください。

対象設備・補助金額

| 対象設備 | 補助金額 | 工事価格の目安 (本市試算) |
|--------------------------|--|--|
| 太陽光発電システム 全量売電は対象外 | 最大出力 1 kW 当たり 2万円 (上限なし)※1 | おおよそ 130万円 (4 kW 設置時, 税込) |
| 太陽光発電システムと同時申請の場合、蓄電システム | 蓄電容量 1 kWh 当たり 5万円 (上限 6 kWh) | おおよそ 140万円 (6 kWh 設置時, 税込) |
| 太陽熱利用システム | 強制循環型 10万円 ※2 自然循環型 5万円 ※2 | おおよそ 110万円 (強制循環, 集熱面積 4 m ² , 税込) |
| エネファーム (家庭用燃料電池システム) | 4万円 (国の補助金との併用可) | 172万5千円 (リモコンセット希望小売価格, 税抜) |
| HEMS (家庭用エネルギー管理システム) | 2万円 (京都府の補助金との併用可) | おおよそ 14万円 (税込) |

※1 補助対象の蓄電システムと同時に設置する場合、4 kW まで 5 万円、4 kW を超えると 4 万円。補助対象の太陽熱利用システムと同時に申請する場合や、省エネ・耐震リフォームと同時に行う場合、最大出力 1 kW 当たり 4 万円。

※2 補助対象の太陽光発電システムと同時に申請する場合は補助金額を 3 倍に増額、省エネ・耐震リフォームと同時に行う場合、補助金額を 2 倍に増額。

注) 賃貸マンションの共有部分に使用する場合は分譲マンションの管理組合、集会所に設置する自治会の場合の補助金額や上限は、お問い合わせください。

補助対象メニューの活用例

創った電気を
かしこく貯めよう! **増額!**
太陽光発電システム (5 万円/kW × 4 kW = **20万円**) + 蓄電システム (5 万円/kWh × 6 kWh = **30万円**) ⇒ **50万円**

省エネ・耐震
リフォームと一緒に! **増額!**
太陽光発電システム (4 万円/kW × 6 kW = **24万円**) + HEMS (2万円/台) ⇒ **26万円**

注) 省エネ・耐震リフォームの補助対象であり、工事費用が 25 万円以上の場合。

この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ!



平成30年度
京都市にお住まいの皆様、住まいをお持ちの皆様へ

市民による自治120年
京都市
CITY OF KYOTO

すまいの補助金のご案内

補助金は、
予算がなくなり次第、
終了します!



耐震リフォーム、省エネリフォーム、
創エネ・省エネ設備の設置を
サポートします。

申請は
お早め!!

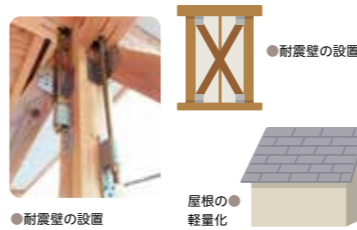


京都市の環境マスコット
エコちゃん

耐震
リフォーム

60 最大
万円!

屋根の軽量化や
耐震壁の設置など



→ 詳しくは、p2「耐震リフォーム」へ

省エネ
リフォーム

50 最大
万円!

窓の断熱改修や
高断熱浴槽の設置など



→ 詳しくは、p3「省エネリフォーム」へ

創エネ・
省エネ設備

86 全部設置で...
万円!

●太陽光(4kW) ●蓄電(6kWh) ●太陽熱
●エネファーム ●HEMS を同時に申請の場合

太陽光発電や
太陽熱利用など



→ 詳しくは、p4「創エネ・省エネ設備の設置」へ

ご相談はこちらまで、お気軽に!

京(みやこ)安心すまいセンター
耐震・エコ助成ホットライン

☎ **075-744-1631**

〈開館時間〉午前9時30分から午後5時まで (水曜日、祝日、年末年始を除く) 窓口申請は、午後4時30分までにお越しください。
〈申請窓口〉〒604-8186 京都市中京区烏丸御池東南角アーバンエクス御池ビル西館4階

市民による自治120年
京都市
CITY OF KYOTO



この事業は家庭ごみの有料指定袋の収入を活用しています

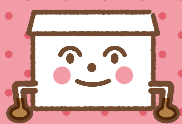
(既存住宅の省エネリフォーム支援事業、すまいの創エネ・省エネ応援事業)

発行: 京都市環境政策局地球温暖化対策室 京都市印刷物 第304040号 平成30年4月発行



●市営地下鉄「烏丸御池」駅
3番出口すぐ





耐震リフォーム

補助金
最大 **60万円!**

できるところからすまいの耐震化を!

阪神・淡路大震災における死亡原因の8割以上が、建物や家具の倒壊における窒息死・圧死でした。

リフォームに併せて、耐震性が確実に向上する改修工事を行うことで、できるところからすまいの耐震化を行いましょ!



まちの匠の知恵を活かした京都型耐震リフォーム支援事業

詳細は、京安心すまいセンター・各区役所等に配架のリーフレットや、京都市情報館内の本事業のホームページをご覧ください。

申請対象 市内の昭和56年以前の本造住宅（一戸建ての住宅、長屋又は共同住宅）の所有者又は居住者（予定を含む。）

注）市内事業者が元請負人又は下請負人として補助対象工事を施工する必要があります（メニュー⑧・⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿を除く）。
注）居住部分の床面積が延べ面積の1/2以上のもの。

申請期間 平成30年4月9日(月)～平成31年3月15日(金) **必着**

注）予算額に達した場合は、期間内でも受付を終了します。

手続の流れ



注）必ず工事契約・着工前に交付申請を行ってください。

補助対象となる工事のメニュー

| 在来工法 | 補助限度額 | 伝統構法 | 補助限度額 |
|----------------------------|-------|----------------------------|-------|
| ①耐震壁の設置 | 15万円 | ⑨土壁の新設 | 60万円 |
| ②屋根の軽量化 | 20万円 | ⑩屋根の軽量化 | 20万円 |
| 建築物の健全化 | | 建築物の健全化 | |
| ③根継ぎ等による土台又は柱等の劣化、蟻害の修繕 | 20万円 | ⑪根継ぎ等による土台又は柱等の劣化、蟻害の修繕 | 20万円 |
| ④水平方向、垂直方向等の歪みの補正 | 20万円 | ⑫水平方向、垂直方向等の歪みの補正 | 20万円 |
| ⑤基礎のひび割れ等の補修 | 10万円 | ⑬礎石等の基礎の補修 | 20万円 |
| | | ⑭土壁の修繕 | 40万円 |
| ⑥屋根構面又は2階床組若しくは小屋組の水平構面の強化 | 10万円 | ⑮屋根構面又は2階床組若しくは小屋組の水平構面の強化 | 10万円 |
| ⑦有筋の基礎の増設 | 15万円 | ⑯柱脚部への足固め、根がらみの設置 | 10万円 |
| ⑧シェルターの設置 | 30万円 | ⑰シェルターの設置 | 30万円 |
| 付帯工事 | | | |
| ⑱外壁等の劣化部分の修繕・⑲土管の撤去・⑳防蟻処理 | | | 5万円 |

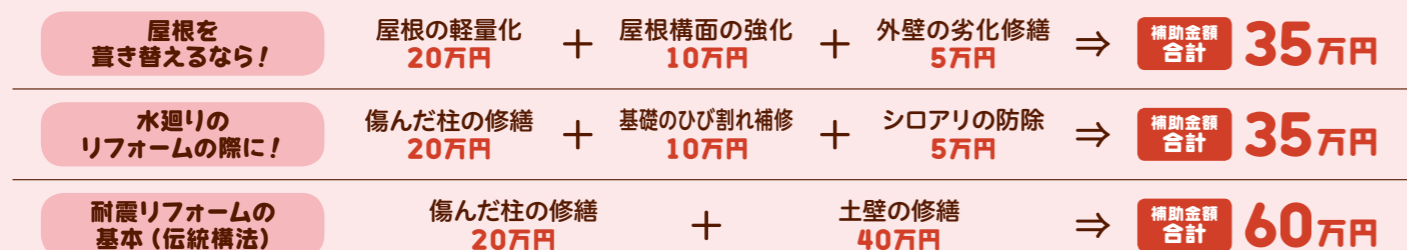
※メニュー①・⑨は耐震診断及び耐震改修設計が必要です。

※付帯工事のみでは補助の対象となりません。ほかのメニューと併せて申請してください。

※メニュー⑩・⑲は、次のメニューと併せて申請してください。在来工法：メニュー③・⑤・⑦ 伝統構法：メニュー⑪・⑬・⑭

※密集市街地等で一定の防火対策を併せて行う場合に、補助金の上乗せ制度を利用できます。

補助対象メニューの活用例



省エネルギーリフォーム

補助金
最大 **50万円!**

省エネルギーリフォームは家計にも健康にもやさしい!

家計に
やさしい!

住宅の消費エネルギーを削減し、環境にやさしい省エネルギーリフォームは、「光熱費の削減」にもつながります!

例：窓を全て二重窓にした場合、10年間で光熱費を約**20万円(2万円/年)**も削減!*

※120㎡程度の本造一戸建ての住宅を想定した市の試算による。



健康に
やさしい!

省エネルギーリフォームで室内の温度差を小さくすることで、**ヒートショック***の発生を抑えることができます!

※ヒートショックとは、急激な温度変化により血圧が急変する現象を指し、心筋梗塞や脳卒中を引き起こす原因となります。

また、適切に断熱改修を行うことで、室内の結露も抑えることができ、結露による**カビの発生を防ぐ**ことにもつながります!



既存住宅の省エネルギーリフォーム支援事業

詳細は、京都市情報館内の本事業のホームページをご覧ください。

申請対象 市内の住宅（一戸建ての住宅、長屋、マンション、アパート等の住戸部分）の所有者又は居住者（予定を含む。）

注）市内事業者が元請負人又は下請負人として補助対象工事を施工する必要があります。

注）居住部分の床面積が延べ面積の1/2以上のもの。

申請期間 平成30年4月9日(月)～平成31年3月28日(木) **必着**

注）予算額に達した場合は、期間内でも受付を終了します。

手続の流れ



注）必ず工事契約・着工前に交付申請を行ってください。

工事対象メニュー

| 対象工事 | 補助金額(最大) | 対象工事 | 補助金額(最大) |
|--------------------|----------|--------------------|----------|
| 窓の断熱改修(内窓設置、外窓交換) | 1万8千円/箇所 | 窓の断熱改修(ガラス交換) | 7千円/枚 |
| 外壁への断熱材設置 | 10万円/式※1 | 屋根への断熱材設置 | 10万円/式 |
| 床への断熱材設置※2 | 5万円/式 | 天井への断熱材設置 | 3万円/式 |
| ドアの断熱改修 | 3万円/箇所 | 高断熱浴槽の設置 | 2万円/式 |
| 屋根・外壁の遮熱塗装等 | 各3万円/式 | 内装断熱パネルの設置(壁、床、天井) | 各5万円/式 |
| 窓の遮熱フィルム又は遮熱塗装 | 2千円/箇所 | 庇の設置 | 8千円/箇所 |
| 内装の左官工事(オプション工事)※3 | 2万円/式 | 浴室の断熱化(オプション工事)※4 | 1万円/式 |

※1 外部から土壁に断熱材を設置する場合は、最大20万円/式となります。

※2 一定の断熱性能を持つ畳についても補助の対象となる場合がありますので、窓口までご相談ください。

※3 オプション工事のみでは補助の対象になりません。ほかのメニューと併せて申請してください。

※4 浴室において、高断熱浴槽の設置に併せて窓の断熱改修を申請する場合、1万円加算します。

利用者の声 ～省エネルギーリフォームにより、多くの方が快適になったと感じています。～

- ・床や壁に断熱材を入れたおかげで、古い家でも暑さ、寒さが厳しくなく快適に過ごせています。
- ・窓を二重にしたことで冬場の寒さがだんぜん違います。暖房も少し入れるだけで、長時間暖かさが持続すると思えました。
- ・冷房は、続き間だと1部屋だけですむようになりました。結露や騒音が少なくなりました。
- ・空き家をリフォームして住んでいますが、以前の住宅よりも電気代が安くなりました。

